

2016年10月22日

リトルリーグ連盟役員

写) リーグ関係者 各位

公益財団法人日本リトルリーグ野球協会

会長 坂谷内 実

2017年度U12日本代表チーム編成へのご協力をお願い

2017年は第4回WBSC12Uワールドカップの開催年にあたり、このほど日本野球連盟から“侍ジャパン”の日本代表のチーム編成についての説明があり、各少年硬式野球団体に対して「優勝を狙える代表チームを編成したい。そのための協力をお願いしたい」との強い要請がありました。

これには2011年の第1回大会はボーイズリーグ選抜チームで参加して4位、2013年の第2回大会はリトルリーグ選抜チームで惜しくも3位、そして前回の第3回大会は、国内少年硬式野球各団体からの選抜チームで参加し、結果は5位と不本意な成績だった、ということが背景にあります。

そこで日本野球連盟では“最強チーム”の編成方法として、代表選手選考のトライアウトを2017年に東日本地域と西日本地域に分けて実施し、東日本地区はリトルリーグが、西日本地区はボーイズリーグが他団体選手を含めた合同トライアウトを主催する、という要請を受けました。

東西地域トライアウトについての実施時期、会場等詳細は今後さらに検討協議が必要ですが、これに先立って、まずはリトルリーグ単独で事前トライアウトを別紙の概要で実施し、代表選手の1次候補選考を行います。

ただし、選手の地理的移動の問題と実技選考に要する時間的な問題から、各連盟の参加選手数上限を決めさせていただきます。この上限を上回る参加希望があった場合、連盟内で書類選考あるいは実技選考等を行って人数を絞るという作業をお願いします。

なお、12Uワールドカップ開催は現時点で「2017年7月中旬～下旬、台湾」となっており、リトルリーグ全日本選手権大会の開催時期と重なることが予想されます。東西地域トライアウトで日本代表に選出された選手の所属リーグが全日本選手権大会の連盟代表になった場合、当該選手がどちらの大会に出場するかどうかは本人の意思及びリーグの判断を尊重するよう、日本野球連盟に申し入れます。

以上の状況をご理解いただき、傘下リーグに対して優秀な選手のトライアウト参加を奨励していただきますよう、ご協力のほどよろしく願いいたします。

◆リトルリーグ事前トライアウト概要◆

(1) 選考基準

ワールドカップが短期決戦であり、多くの投手が必要となること、前回の大会での反省から、次の2点を重視します。

- 投手としての能力
- 海外の速球派投手に対応できる打撃力

(2) 年齢条件

平成28年12月31日時点で12歳以下の選手（具体的には下記）

- 現時点で6年生（ただし1月から3月生まれであること）
- 現時点で5年生

(3) 性別

制限はありませんが、宿舎や付き添いの関係から各種制約が発生する可能性があることをご理解ください。

(4) 連盟推薦人数枠

所属リーグ数を参考にした推薦人数枠は下記となります。（全体で50名程度とした場合）

連盟	所属 リーグ数	リトルリーグトライアウト 連盟推薦人数枠
北海道連盟	6	1名
東北連盟	29	6名
信越連盟	25	5名
北関東連盟	20	4名
東関東連盟	23	5名
東京連盟	33	7名
神奈川連盟	19	4名
東海連盟	29	6名
関西連盟	34	7名
中国連盟	8	2名
四国連盟	10	2名
九州連盟	10	2名
連盟推薦合計人数		51名
上位トライアウトへの 推薦枠（要調整）		25名程度か

(5) 選考手順とスケジュール

時期	手順	補足説明
11月頃	各リーグから所属連盟への推薦	推薦人数等の条件は連盟に一任
12月～2月頃	各連盟での選手選考を実施	選考方法は連盟に一任
3月初旬	各連盟から協会への推薦	連盟ごとの人数枠は別表参照
3月下旬	協会による事前トライアウト実施	春休みの平日に実施（1日のみ） 千葉開催を想定 関西地区での別途開催が可能か要検討
4月上旬	協会から日本野球連盟へ候補選手を推薦	25選手程度か
4月中旬～5月	日本野球連盟での最終選考（※1）	東日本地区はリトルリーグ主催 西日本地区はボーイズリーグ主催 （補欠を含め合計20～24名程度か）
6月20日頃	WBSCへのエントリー手続き	18名に絞られる
6月下旬	派遣手続き	保護者等の承諾書作成、採寸、ユニフォーム手配、パスポート取得等
7月28日～ 8月6日	WBSC12U ワールドカップ参加	台湾

（※1）日本野球連盟からは5月開催を求められていますが、リトルリーグは全日本選手権大会の連盟予選の時期であり、協会としては無理があると考えています。次回打ち合わせ時にその旨申し入れる予定です。

（6） その他

- ① 協会によるトライアウト実施時（3月末）の交通費は、遠隔地選手についてはJR往復運賃（子供料金）を支給。
- ② 日本野球連盟のトライアウト時の諸経費は、日本野球連盟の負担を要請する予定。